

【研修報告】令和7年度社会福祉施設等新任職員研修

日時：令和7年5月27日 5月28日

場所：zoom

【人権・同和問題】講師：鹿児島県人権同和対策課 人権研修推進員

同和問題⇒身分制度の差別により、その人たちが住まわされていた場所が出身地なことによって社会的、文化的、経済的に低い状態におかれる問題のこと

障害者人権問題⇒障害を持っていることにより日常生活で支障が出て、不利益をこうむること

これらの問題に対して誰一人取り残されない社会の実現を目指す

鹿児島県民の中では数ある人権問題の中で障害者の人権への意識が高まっている

【ライフプランを考えよう】講師：SMBCコンシューマーファイナンス株式会社 社会的価値創造推進部

人生の三大資金 住宅・教育・老後

必要な資金を確保するには 働く 計画的に貯蓄する 投資する 資金借り入れ

貯蓄のポイント 収入－支出＝貯蓄⇒収入－貯蓄＝支出 先取り貯蓄

残ったお金を貯蓄するのではなく貯蓄して、残ったお金でやりくりする

投資のポイント 長期 分散 積み立て を意識する

【接遇の基本】講師：(株)HALビジネス 春田直子氏

マナーの定義⇒社会の秩序を保ち、社会生活をスムーズに営むための規範やルールのこと

[身だしなみ、挨拶、身のこなし、敬語・言葉遣い、話し方、訪問、来客対応、電話対応、メンタルヘルス]

第一印象の大切さ・クッション言葉を多用する・謙譲語と尊敬語の使い分けに注意する

・否定文はなるべく肯定文にし、代替案を添える

⇒YES-BUT法(応酬話法)相手の意見を肯定した後、反対意見や異なる意見を言った方が良い

【福祉・介護の基本】講師：鹿児島女子短期大学生活科学科生活福祉専攻科 久留須直也氏

[福祉の語源] 漢字ではそれぞれ幸福や幸せを意味する漢字であり人の幸せに関係する

相手にとって何が必要なのかを理解していくことが大切

高齢者分野、障害者分野、児童分野、その他の分野⇒ 自身の携わる分野のことは確実に知る

それ以外の分野も知っておいた方が良い

利用者に対し「〇〇してあげる」という考えは避け自身にとって大切な人がサービスを受ける場合自分ならどのような対応をするかを考える

【新任職員としての仕事の向き合い方】講師：A-cube株式会社 大坪潤次氏

・やりたいことをやるために成長するには技術、知識、経験、根気、主体性、責任を取る覚悟、コミュニケーション能力、協調性が必要 <楽観的に構想し、悲観的に計画し、楽観的に実行する>

やりたいことが分からない時はわかった時に手に入れられるように準備する

→①目の前のことに一生懸命取り組む。 ②感性を磨く ③信頼を得る ④お金を貯める⑤健康を保つ

・職場や地域で活躍する上で必要となる力(基礎学力・社会人基礎力・専門知識・人間性、基本的な生活習慣)

・PDCA サイクル→計画(Plan)して実行(Do)し評価・検証(Check)する。その結果から修正・改善(Action)する。その流れを繰り返していく